

景観配慮協議申出書

令和4年 1月 25日

(宛先) 鎌倉市長

住所 [REDACTED]
 届出者 氏名 亀井 信幸
 電話 [REDACTED]
 住所 東京都渋谷区代々木5丁目581
 代理人 氏名 株式会社 レーモンド設計事務所
 代表取締役 三浦 敏伸
 電話 03 3460 1171

担当者 花形 将壽 (080 4683 0021)
 [法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の
 所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。]

次のとおり申し出ます。

土地利用類型 の 名 称	6 (林間住宅地)、18(緑地)		
景 観 地 区	<input type="checkbox"/> 内 () <input checked="" type="checkbox"/> 外		
設 計 者	住 所	東京都渋谷区代々木5丁目581	
	氏 名	三浦 敏伸	電話 03 3460 1171
行 為 の 場 所	地 名 地 番	鎌倉市 鎌倉山二丁目1557番3他	
	用 途 地 域	市街化調整区域	防火地域 <input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 準防火 <input checked="" type="checkbox"/> 指定なし
	そ の 他	<input checked="" type="checkbox"/> 風致地区 <input type="checkbox"/> 歴史的風土保存区域 <input type="checkbox"/> その他 ()	
行 為 の 種 類	建 築 物	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転	
	開 発	<input type="checkbox"/> 土地の区画の変更 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更	
特 定 地 区	<input type="checkbox"/> 内 (<input type="checkbox"/> 由比ガ浜 <input type="checkbox"/> 由比ガ浜中央 <input type="checkbox"/> 鎌倉芸術館周辺地区) <input checked="" type="checkbox"/> 外		
行 為 の 期 間	着手予定 令和4年2月15日	完了予定 令和4年12月15日	

(裏)

建築物の概要	用途	専用住宅				
	最高の高さ	7.924m	階数	地上 2階	地下 1階	
	構造	木(軸組)造 一部 鉄筋コンクリート造				
	敷地面積	5886.61m ²				
	建築面積	223.22m ²	届出以外の部分	m ²	合計	223.22m ²
	延べ面積	348.28m ²	届出以外の部分	m ²	合計	348.28m ²
	屋上に設置する建築設備の種類及び高さ	<input type="checkbox"/> 高架水槽		m	<input type="checkbox"/> その他	
	色彩の変更部分とその面積	面積 m ²				
	仕上材	屋根	ガルバリウム鋼板立平葺(ツヤ消し)	色彩	屋根	キングロ JK (N4.5)
		外壁	唐松チャネリサイディング 地下部分コンクリート打放シ		外壁	自然色 (7.5YR7.5/6.0相当) グレー-N7.0
開発行為の概要	開発区域の面積	m ²				
	行為の目的	分割 (区画)	(最小区画面積	m ²)		
	行為の内容	切土 (m ³)	盛土 (m ³)	その他 ()		

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

景観配慮に関する見解書

1. 共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴（景観的特性、景観資源等）をつかみ、記入する。

着 眼 点	計 画 地 周 辺 の 現 況 等 記 入 欄
地 域 的 特 徴	起伏に富み、緑も多く、多様な自然環境を感じられる
まち並みの連続性	緑に囲まれており、連続したまち並みはあまり感じられない
周辺建物のデザイン	周辺建物に特徴的なデザインはなく、統一性をみることはできない
眺 望 景 観	相模湾を見渡すことができる
景 観 資 源	起伏に富んだ地形と多くの緑、一望できる海への眺望があげられる

2. 建築物の建築

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
配 置	◎	前面道路から距離をあけて圧迫感もなく、緑に囲まれた計画とした
形 態 意 匠	◎	既設のアプローチを利用し、シンプルな切妻屋根とすることで周囲環境に馴染む意匠とした
色 彩	◎	落ち着いた屋根色、外壁には木を貼ることで自然な色合いの計画とした
建 築 設 備	◎	前面道路および建物正面から目立たない位置に配置した
外 構 緑 化	◎	既存大木は伐採せず景観に配慮した

3. 開発行為

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
造 成		
擁 壁		
敷き際・緑化		